

三菱シーケンサ テクニカルニュース

No. PLC-D-553-A 1/4

2008年 3月

表 題 Qシリーズデジタルーアナログ変換ユニット生産中止のお知らせ

適用機種 Q62DA, Q64DA, Q68DAV, Q68DAI

三菱汎用シーケンサMELSEC-Qシリーズに格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、長い間ご愛顧いただいております、以下に示すQシリーズデジタルーアナログ変換ユニットを生産中止させていただきますので、ご了承の程宜しくお願いいたします。

記

1. 生産中止機種

表1.1. 生産中止機種一覧

品 名	形 名	備 考
デジタルーアナログ変換ユニット	Q62DA	2チャンネル, 電圧／電流出力
	Q64DA	4チャンネル, 電圧／電流出力
	Q68DAV	8チャンネル, 電圧出力
	Q68DAI	8チャンネル, 電流出力

2. 生産中止時期

- ・受注生産移行 2007年 9月末日
- ・受注締め切り 2007年12月末日
- ・生産中止日 2007年12月末日

3. 生産中止理由

機能向上品として下記の代替機種が発売されているため。

表3.1. 代替機種一覧

品 名	形 名	備 考
デジタルーアナログ変換ユニット	Q62DAN	2チャンネル, 電圧／電流出力
	Q64DAN	4チャンネル, 電圧／電流出力
	Q68DAVN	8チャンネル, 電圧出力
	Q68DAIN	8チャンネル, 電流出力

4. 修理対応

- ・修理対応期間 2014年12月末日（生産中止後、7年間）

5. 代替機種と仕様比較

表5.1. 生産中止機種と代替機種の仕様比較

形名 項目	生産中止機種				代替機種				
	Q62DA	Q64DA	Q68DAI	Q68DAV	Q62DAN	Q64DAN	Q68DAIN	Q68DAVN	
アナログ出力	相違点なし								
電圧	相違点なし								
電流	DC0~20mA (外部負荷抵抗値：(1)参照)				—	DC0~20mA (外部負荷抵抗値：0~600Ω)			—
絶縁方式	入出力端子とシーケンサ電源間：フォトカプラ絶縁 出力チャンネル間：非絶縁 外部供給電源とアナログ出力間：非絶縁				入出力端子とシーケンサ電源間：フォトカプラ絶縁 出力チャンネル間：非絶縁 外部供給電源とアナログ出力間：トランス絶縁				
絶縁耐圧	入出力端子とシーケンサ電源間：AC500V 1分間				入出力端子とシーケンサ電源間：AC500V 1分間 外部供給電源とアナログ出力間：AC500V 1分間				
絶縁抵抗	入出力端子とシーケンサ電源間：DC500V 20MΩ以上				入出力端子とシーケンサ電源間：DC500V 20MΩ以上 外部供給電源とアナログ出力間：DC500V 20MΩ以上				
内部消費電流 (DC5V)	0.33A	0.34A	0.38A	0.39A	0.33A	0.34A	0.38A	0.38A	
外形寸法	98 (H) × 27.4 (W) × 90 (D) [mm]				98 (H) × 27.4 (W) × 112 (D) [mm]				

(1) 出力電流の制限解除

生産中止機種では、外部供給電源がDC22.85V未満のとき、アナログ出力電流および外部負荷抵抗値に下図のような制限がありますが、代替機種ではこの制限がありません。

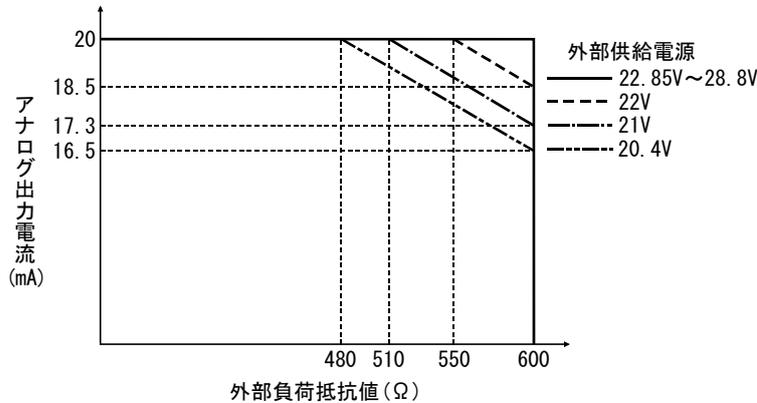


図5.1. 生産中止機種の出力電流の制限

(2) 外部供給電源とアナログ出力チャンネル間の絶縁

代替機種は、外部供給電源とアナログ出力チャンネル間が絶縁されております。

これにより、外部供給電源からのノイズに影響されずにアナログ出力を行うことができます。

また、外部供給電源とアナログ出力チャンネル間の誤配線、短絡によるユニットの故障も防止します。

6. 代替機種への置換えについて

(1) 配線上の注意事項

- ・以前より使用していた外部供給電源は、そのまま使用可能です。
- ・代替機種の端子配列は、生産中止機種と同じです。ただし、奥行寸法が90mmから112mmに変更になっているため、生産中止機種の配線をそのまま使用する場合は配線長に注意してください。

(2) プログラム流用

生産中止機種用として作成したプログラムを代替機種にそのまま使用できます。

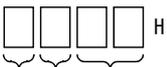
(3) インテリジェント機能ユニットスイッチ設定*1について

次の場合を除き、インテリジェント機能ユニットスイッチ設定を変更せずに、そのまま使用できます。

- ・オフセット・ゲイン設定を行う場合、生産中止機種の機能バージョンAの設定値から変更になっていますので、注意してください。

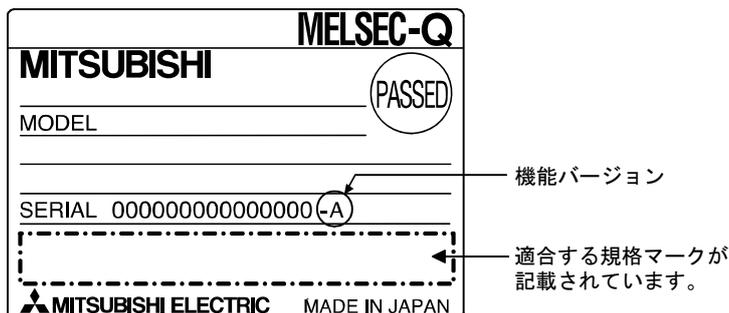
*1：インテリジェント機能ユニットスイッチ設定は、GX DeveloperのI/O割付設定で行います。

表5.2. インテリジェント機能ユニットスイッチ設定のスイッチ4の比較

生産中止機種 (機能バージョンA)	生産中止機種 (機能バージョンB, C) / 代替機種
 <p>00H : 通常モード (非同期) 01H~FFH : 同期出力モード</p> <p>00H : 通常モード (D/A変換処理) 01H~FFH : オフセット・ゲイン設定モード</p>	 <p>00H : 通常モード (非同期) 01~FFH (00H以外の数値) : 同期出力モード</p> <p>0H : 通常分解能モード 1~FH (0H以外の数値) : 高分解能モード</p> <p>0H : 通常モード (D/A変換処理) 1~FH (0H以外の数値) : オフセット・ゲイン設定モード</p>

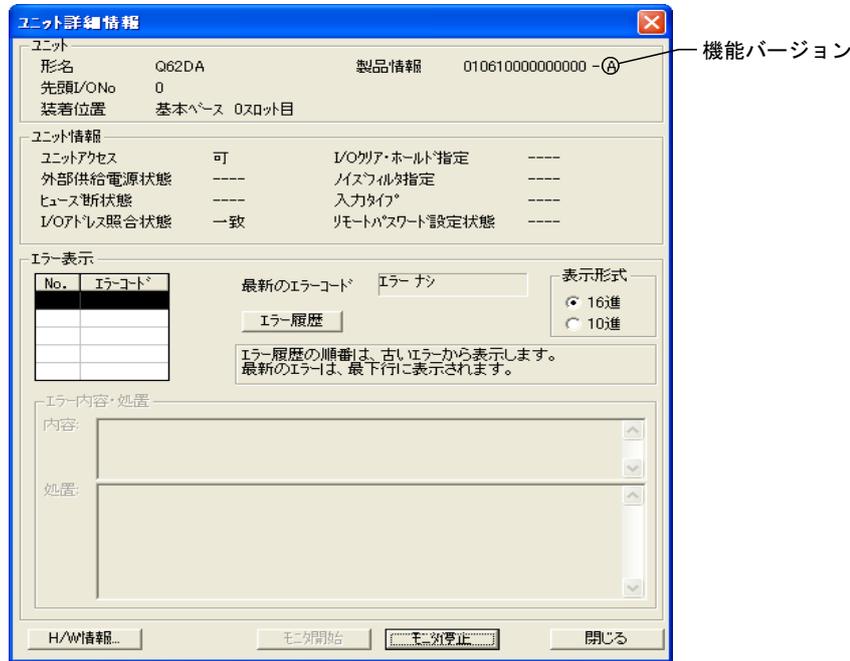
機能バージョンは、ユニット側面の「定格銘板のSERIAL欄」または、GX Developerのシステムモニタから確認できます。

< 定格銘板による確認方法 >



<GX Developerのシステムモニタによる確認方法>

[診断]→[システムモニタ]→“D/Aユニットを選択”→ユニット詳細情報



(4) GX Configurator-DA Version 2.02C以前を使用する場合

代替機種の名前選択は、GX Configurator-DA Version 2.02C以前では行えません。

この場合、それぞれの“N”のない名前を選択すれば同様に使用できます。

例) Q62DANをGX Configurator-DA Version 2.02Cで使用する場合、形名は「Q62DA」を選択してください。

副 番	改 定 内 容
A	6(3) “インテリジェント機能ユニットスイッチ設定について”の説明内容を一部修正しました。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)	(03) 3218-6760
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (仙台上杉ビル)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心41-2(明治安田生命さいたま新都心ビルランド・アクセス・タワー)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-8522 名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06) 6347-2771
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機FA機器TEL. FAX技術相談 ※1:土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日
※2:ACサーボ、モーション窓口にて対応します
※3:春期・夏期・年末年始の休日を除く

●電話技術相談窓口			
対 象 機 種	電話番号	受 付 時 間 ^{※1}	
MELSEC-Q/QnA/A シーケンサ	シーケンサ一般(下記以外) ネットワーク、シリアル コミュニケーションユニット 位置決めユニット ^{※2} アナログ、温調、温度入力、 高速カウンタユニット C言語コントローラ/ MESインタフェースユニット	052-711-5111 052-712-2578 052-712-6607 052-712-2579	月曜～金曜 9:00～19:00
MELSOFTシーケンサ	MELSOFT GXシリーズ	052-712-2370	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
プログラミングツール	SW□IVD-GPPA/GPPQなど	052-711-0037	月曜～金曜 9:00～19:00
MELSOFT通信支援 ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ SW□D5F-CSKP/OLEX/XMOPなど Q80BDシリーズなど	052-712-2370	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
MELSEC計装/Q二重化	プロセスCPU(Q12/Q25PHCPU) 二重化CPU(Q12/Q25PRHCPUI) MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830	
MELSEC Safety	安全シーケンサ(MELSEC-QSシリーズ)	052-712-3079	
GOT表示器	GOT1000/A900シリーズなど MELSOFT GTシリーズ	052-712-2417	月曜～金曜 9:00～19:00

●FAX技術相談窓口		
対 象 機 種	FAX番号	受 付 時 間 ^{※1}
上記全対象機種	052-719-6762	9:00～16:00(受信は常時 ^{※3})

安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため
ご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANSwebホームページ: <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb>
MELFANSwebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデートのダウンロードサービス、MELSECシリーズのオンラインマニュアル、QAサービス等がご利用いただけます。FAランドID登録(無料)が必要です。